

(特別支援学校版「学力向上実行プラン」様式)

平成26年度 池田支援学校学校「学力向上実行プラン」

池田支援学校長

久保田勝己

1 学力向上検討委員会構成

学 力 上 向 検 討 委 員		
	職名・校務等担当名	氏名
管理職	校長 副校長 教頭	久保田勝己 真鍋朱実 佐藤光彦
学力向上推進員	教諭・教務課長	樋口健夫
委員	教諭・小学部主事 教諭・教務課長	多田郁子 樋口健夫

2 学力・学習状況における現状分析, 目標等

【3つの視点】

- (1) 基礎的・基本的な知識・技能の習得
- (2) 知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の育成
- (3) 主体的に学習に取り組む態度の育成

(小 学 部) 児 童 の 状 況		
よ さ	昨年度までの関係施設との連携においては成果みため、今年度は学力向上のための取り組みを児童の視点で計画を進める。	課題 児童一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細かな指導の充実を目指す。
具体的目標(目指す子どもの姿)	成果指標	達成状況
生活に即した様々な体験的な学習を通して、自主的・主体的に取り組もうとする意欲や態度を身につけ、社会への関心を広げる。	年2回以上、身近な職場の見学やもの作り等の体験活動ができる。	評価
具体的方策(教員の取組)	取組指標	取組状況
身近で働く人の仕事内容を事前に教えたり社会人講師を招いたりして、もの作り等の体験場面をいくつか用意する。 * 中間期の見直し	体験学習における児童の取り組み状況について、教員アンケートを行い「良い」「普通」「改善が必要」のうち、80%以上「良い」の評価を得る。	
達成状況を踏まえた改善事項		